放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 2年　3月　20日　　事業所名　ニコちゃん家

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	1		
	2	職員の配置数は適切である	10		かなり手厚くしている	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	1		トイレ、手洗いなど使いやすいように改善を目指す
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	8	2	ミーティングで共有している	継続
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10		日頃のやり取りを密にし、課題などが生じた場合は改善を急ぐよう努力している	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10		実施している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	4		評価担当先を検討中
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10		必要な研修に随時参加している	研修情報の周知にも努める
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10		実施している	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	2	使用している	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10		実施している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		実施している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	1	実施している(休日、長期休暇はお休み)	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	10		実施している	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	2	送迎などで集合はできないが、ラインなどを用い、打ち合わせ、確認をしている	必ず毎回は出来ていない為、シフト調整で改善していく
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	4	集まることができないときは、グループ通話など活用している	必ず毎回は出来ていない為、シフト調整で改善していく
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10		実施している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10		実施している	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	8	2	実施している	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10		必要時、同行者を交え参画している	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6	4	家族を介して行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	10		家族や訪問看護を交え、密に行っている	継続。今後もこまめな連絡を心がける
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	5	該当なし	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	8	2	実施している	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9	1	実施している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	5	他事業所との交流はないが、一般向けのイベントを法人で開催している	今後も計画している
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	7	3		今後計画していく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10		連絡表やラインを活用し、実施している	継続。少しの変化でも伝えるように努力していく
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っている	6	4	個別に対応し関係機関と連携している	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10		実施している	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10		個別に対応している	継続し、必要時通所に案内するなど子育ての悩みが軽くなるように支援していきたい
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	3	父母の会は存在しないが、イベントなどで支援している	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10		実施している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	2		年に1回の法人全体の発信を行っている
	35	個人情報に十分注意している	10			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10		丁寧に実施している	今後も配慮していく

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	4	公民館へ案内をしている	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	10		緊急対応に関しては個別に細かく策定し、災害マニュアルも策定している。	保護者にも周知していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	1	年1回の避難訓練に加え、各自シュミレーションを行っている	避難訓練はシフト制のため参加できないスタッフがいた。全員で参加できるように調整していく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10		研修会に参加している	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9	1	事業所においての対応の指導あり	現在身体拘束の必要はなし
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10		対応している	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10		その都度作成し、ミーティングで共有している	